

つながる  ひろがる

Link

パートナーズクラブ

2018年
7月
第24号

Link
パートナーズクラブ


2018年7月 第24号

パートナーズクラブ事務局

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞社 西日本会事務局内
TEL092(711)5190 FAX092(711)5199



 西日本新聞社

西日本新聞・西日本スポーツのご購読申し込みは  **0120-44-0120**

タイをちょっと 知ってみませんか? ～歴史・文化・人々～

タイの総領事館が、大阪に次いで年内に福岡に開設されます。さらに同国の貿易センターと観光庁も福岡に設けられます。今後、観光や経済など、さまざまな面でタイとの結び付きが強くなることが期待されています。

西日本支店長会5月例会は、タイ国政府観光庁大阪事務所PRマネージャーの富松寛考氏による「タイをちょっと知ってみませんか? ～歴史・文化・人々～」。親日の国と知られているタイの特色や経済、観光、歴史、食、宗教について語りながら、タイと日本の文化の違いについても触れました。当日の講演を要約して紹介します。(講演日:2018年5月15日)



タイ国政府観光庁
大阪事務所PRマネージャー
とみ まつ ひろ のり
富松 寛考氏

住んでみたい国で第2位

サワディーカップ(こんにちは)。今日は、タイのお話をします。今年2月にタイのソムキット副首相が福岡に来て、福岡に総領事館を開設すると発表し、それに合わせて貿易センター、観光庁も再開することになりました。2016年1月末までは、タイ国政府観光庁がエルガーラの6階にありましたが、2年間ちょっと大阪に統括という形になっています。

今年10月に開設予定でしたが、今、まさに場所探し中です。博多地区から天神地区の3カ所で絞り込んでいます。観光庁も別の場所を探している状況です。年内にはタイの機関ができます。総領事館は大阪に次ぐ2番目です。タイの大使館は東京にあります。

タイは、親日の国と言われています。もちろんベトナムも親日国ですが、タイは歴史においての長い関係、王室と皇室の関係の中での親日。ロングステイ財団の調査では、住んでみたい国では2位。マレーシアが1位の要因の一つが、長期滞在ビザが10年であること。タイは1年です。医療体制や交通アクセスは、タイは非常に整っています。バンコ

クはショッピング都市2位で、コストパフォーマンスが高い都市です。医療面ではタイには国際認証病院が41あり、今も増えてきています。日本の医療体制は日本人に対してのマーケットで、医療や介護の保険がありません。タイはそういう保険がないことから、海外からの受け入れにも力を入れています。認証を取っているのは、すべて私立病院で株式会社。医療イコール、サービスです。患者さんいかにサービスを提供するか。病院にはマーケティング部門があり、日本やアフリカ系、中東系のイスラムなどにはどういうサービスが必要かと調べています。

タイを地理的に見ると、北にラオスとミャンマー、東にカンボジア、南にマレーシア。四つの国と接しています。縦長の国で、面積は日本の約1.4倍。人口は日本の半分強の7000万人です。

ベトナムは人口が伸びていて、若者世代が多く、これからの成長国と言われています。タイは若者の層が少なく、日本と同じように少子高齢化になってきています。これが、タイが抱える大きな問題です。

タイ政府は、バンコクの東に位置するチャチュンサオ県、チョンブリ県、ラーヨン県の3県を対象エリ



表紙の写真
「岬の野生馬」
撮影:南 順子(福岡市在住)

つながる ひろがる

Link

2018年
7月
第24号

パートナーズクラブ

C O N T E N T S

例会Report

「タイをちょっと知ってみませんか? ～歴史・文化・人々～」

タイ国政府観光庁
大阪事務所PRマネージャー 富松 寛考氏 …… 2～6

西日本支店長会・パートナーズクラブ

合同ゴルフ会 …… 7～8

7月合同例会

西日本豪雨で講演を急遽取りやめ …… 9

2018年度 パートナーズクラブ役員 …… 10

西日本新聞社

平成29年度パートナーズクラブ実績 …… 10

アにする経済特区「東部経済回廊」の開発に力を入れていきます。西日本新聞は5月2日と3日に「タイ経済・再興への道」を掲載。この記事の中で、日本の企業への期待や東部経済回廊で目指していることなどについて触れています。

タイ政府は、「タイランド4.0」という経済政策を進めています。1.0の農業から始まり、軽工業、重工業、そして4.0がI・O・Tを活用したサービス業や最先端なデジタル系の産業です。さらにもう一つ。4月にタイの教育大臣が日本の文部大臣に会っています。今後進めようとしているのが教育分野です。

タイ国内で学校法人をつくるにはタイ資本が51%以上と法律で決められています。今後、タイの特区では100%外国資本でできるようにします。なぜかという点、タイは経済発展をしています。人材育成が間に合っています。タイ資本の学校を建てたとしても、ノウハウが一緒に付いてきません。なので、日本のノウハウをそのまま持ち込める学校、例えば高専のようなのを誘致したいということ、昨年からは日本の高専とタイアツプしています。

東部地区に、高専のようなものをつくらうとしています。ただこれ

タイに対しての人材不足ではなく、アセアン全体の人材不足です。カンボジアなどからも生徒を受け入れて、日系企業に就職できるような人材育成体制を整えていきます。

154万人の日本人がタイへ

観光面では、昨年タイを訪れた外国の方は3500万人です。これは前年比プラス8%。このうち日本人が154万人。過去最高数値です。1位は圧倒的に中国です。前年比11%増で980万人。2018年の1月から4月までで、前年比30%です。ただし中国は、人口13億人に対しての出国者は1億人なので、まだ10%に達していません。

アジアの国からだけがタイを訪れているわけではありません。ロシアやアメリカ、ドイツなどヨーロッパからの観光客も増えています。

日本では訪日外国人数を2020年までに4000万人を目標にしています。2017年が2800万人です。圧倒的に多いのが東アジアで、70%を超えています。日本政府が一番伸ばしたい地域はヨーロッパです。昨年、日本を訪れている欧米からの人は約11%。タイでは3割以上が欧米です。

タイという国をヨーロッパの人

たちがどういふのを好んでいるのかを見る指標の一つと捉えていた。直接的にはヨーロッパに行つてのリサーチもありません。リゾートとして何を求めているのか、分かるかもしれません。

タイでの在留邦人は7万人。3か月未満の出張者は届け出の必要がありませんし、観光客を含めればバンコクには常に10万人ほどの日本人がいることになります。

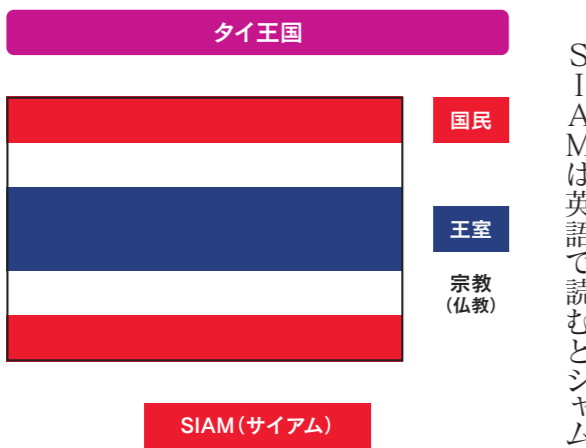
タイは暫定政権で、3年近くになりません。家族で赴任と言われたら、危険な所には行かせないです。よね。実際にはバンコクを含めて安心安全な所です。タイの報道で黄色とか赤色とか、クーデターという言葉に、われわれ日本人はアレルギーがありますので、そこに惑わされていきます。

実際に数年前にあるミッシェンツアアが福岡で計画されましたが、クーデターのなるものが起きたことで中止になりました。私は「こういう有事だからこそ、市場が一番見えるのになぜ行かないのですか」と話したのですが、「危ないでしょう」。その一言でした。それから3年、タイは非常に成長しています。その3年は日本のタイムロスになっています。その間に中国やヨーロッパの国が入っているのです。

タイとの交易があつたのです。現在のチャックリー王朝の王様はラーマ10世。ワチラロンコン国王です。前任のラーマ9世があまりにも長い間統治をして、タイの国民から圧倒的な敬愛を受けていました。

タイの国旗はトリコロールです。以前はタイとは言わずに、サイアム(SIAM)でした。タイでは今でもSIAMが使われていることが多いのです。

国旗には意味があります。赤が国民、青が王室、白が宗教です。王室、国王は仏教徒でなければならず、憲法で決まっています。95%が仏教徒ですが、それ以外の宗教も共存しています。SIAMは英語で読むとシャム



タイは北のランナー王朝から始まり、スコーター王朝。そしてアユタヤ王朝。次のトンブリ王朝とチャックリー王朝はバンコクのエリアです。アユタヤ王朝時代には、日本と交易がありました。朱印船貿易です。オランダと中国だけに開国をして貿易をしていたのですが、長崎にはタイ語の通訳がいま

タイには地下鉄があります。工事のときに、車両も日本製という動きがありました。最終的にはドイツのシーメンスに決まりました。やはり、阿吽的な日本の感覚では、海外ビジネスに対応できません。

日本との関わりが深いタイ

次にタイの歴史について。あらためて「タイ」と尋ねると、「ああ、アジアね」といった返事が返ってきます。上からの視線のようです。特に九州の皆さんはその傾向があります。

関東などから九州に来ると、福岡の人は、福岡は都会だと思つているのが分かります。私の両親は鹿児島で、生まれは鹿児島。ずっと九州なので、悪口ではありません。気付かないといけない点です。タイ国政府観光庁に電話でお尋ねになるときに、「タイの空港はどこでですか」と言われます。タイに行つて帰ってきた人は、「思った以上に都会でした」と言われます。思った以上にというのは、最初から上から目線。ビジネスでも、観光でも、そういう錯覚をしています。福岡には多くの方が海外から来ています。タイからも来ています。福岡空港に降り立った瞬間、なん

です。シャムネコはタイのネコです。もう一つシャムが語源の動物があります。シャモです。漢字で書くと軍鶏です。タイとの交易でシャモが持ち込まれたのでしよう。シャモの足に刃物を付けて、お互いを戦わせる闘鶏がルーツのようです。

アユタヤ王朝時代から、琉球との交易によつていろいろなものが取引されていきました。泡盛は昔からタイ米です。タイ米と日本の黒麹菌で泡盛が熟成されています。沖縄には名誉領事館があり、瑞泉酒造の佐久本会長が名誉領事です。

タイのトンブリ王朝のトンブリが、日本の井になったとも言われています。タイの東北部のイサンは、米文化で発酵文化。発酵させるということで、寿司のルーツの一つではないかとされています。

タイ北部の山岳地帯、南部のリゾート地帯、そして中央部と東北部。もう一つ深南部があります。マレーシアとの国境の所です。イスラム教徒が多く、このエリアの人たちは独立をしようと、たまに爆弾テロが起こっています。タイ南部と聞いて、タイの全部が大丈夫かなと思わずに、位置関係を知っておいてください。

逆に言うと、日本も福島と福岡は福が一緒だから、海外から見ると

と福岡も危ないと思われていた経緯があります。ヨーロッパの国から見ると距離感覚が分からないままに、地図で見ると近い関係にあるから危ないとなります。情報をきちんと知っていただきたいというのがあります。

バンコクの東側に空港があり、西側にはチャオプラヤー川があります。昔はメナム川と呼ばれていました。メナムというのは、川という意味です。川川となるので、正式名称でチャオプラヤー川と呼んでいます。英語ではバンコクですが、タイ語ではクルンテープです。バンコクという呼び方はどこから来たかという点、王宮のエリアのところからコック村があり、ヨーロッパからの貿易船が来たときに、「ここはどこだ」と聞いたら、村人は「コック村です」と答えました。村人は「タイ語でバンコクです。それでバンコクと言われるようになったのです。」

タイ北部ではチェンマイ。日本では言えば京都です。国境の街のチェンマイは、東側がラオス、西側がミャンマーです。ラオス側には、ゴールデントライアングル経済特区と中国語で書いてあります。川を北に遡ると中国の雲南省に行きます。中国資本がどんどん入ってきているのです。そういうのを見ると、ア

アジア全体が動いていることが理解できます。

スコートは、タイの焼き物の場所です。サンカロークという焼き物が、日本に入ってきてスコンコク焼となります。もう一つスコートはなじみがあるのがウルトラマンです。スコートの仏像の面長な像が、ウルトラマンの原型になっているのです。一番当初の面長なウルトラマンがスコートの仏像と一致します。

南部はリゾートだけではなく、食品加工などのエリアです。ロシア人が多いのが南部です。国際空港のゲートも英語、中国語に加え、ロシア語で表記しています。

タイは地理的にも環境に恵まれていた国です。フランスやイギリスが周りを植民地にしたときに、不干渉地帯になったのがタイ。どこの国の植民地にならずに独立を守ったのは、いい意味でのタイの外交バランスです。これが今の海外とのやりとりでのバランスにもつながっているとされています。



タイ料理は四つの味が基本

タイ料理は辛いというイメージがありますが、誤解をされている部分があります。タイ料理は、辛さ、酸っぱさ、甘さ、塩辛さの四つが基本。この四つがうまい具合にバランスを取っているのです。

き、今日は火曜日だからピンクをアレンジすれば、タイの人との商談もスムーズに進むかもしれません。タイでは出家している僧侶は228の戒律を守っています。朝5時から起きて、お経をあげてから鉢に行き、そしてお経をあげて7時から食事をとる。そしてもう1回お経をあげます。12時以降に食事を取ることができませんので、12時前に食事を済ませます。

日本の宗教団体の人が来て、僧侶が結婚しているとかお酒を飲むと聞くと驚きます。そういう文化の違いを理解しておかないと、タイの人には逆にマイナス効果になることもあります。

気をつけないといけないのは、黄シャツと赤シャツの選挙でよく日本の方が「いや最終的には国王が出てきて治めた」と解説されています。それには違和感があります。あくまでも国王が出て来たのは、ある程度段取りがついたときなのです。采配的にあなたたちはこうしなさいとはしていません。

黄色と赤色というのは政治的な主張なので、タイの民主主義です。民主主義が日本やヨーロッパ、アメリカの基準とは違います。その国独特の基準があるのです。

グローバルの時代ですが、日本の方はどうしても日本基準で接してしまいがちな部分があります。30年前もそうですけども、進出してよく失敗するのが、タイの文化を知らないままに日本的に従業員に接してしまうことが挙げられます。タイの人たちにとって、人前で怒られるのが一番の侮辱です。日本的に「お前何やってるんだ」と部下の前で言う、メンツを潰したことになる。ときには、後で刺されるなど事件につながることもさへあります。データに出ない部分であるタイの人たち、タイの文化を知った上で接することが肝要なのです。

タイ人が年間100万人ほど日本に来ています。日本で見えたもの、

タイの人たちは、最終的に自分の味付けにします。タイラーメンは鶏ガラのスープですが、自分で辛さや甘さ、酸っぱさなどを加えて自分の味付けにします。作り手はあくまでも味付け前の最低限の味付けをするのです。

それで誤解が生じるかというと、タイではラーメンがブームです。訪日したときに自分でもう少し味付けをしたいということ、トウガラシや酢が欲しいという。日本の店は嫌がります。うちのスープは完成しているのに、なぜそこに味を付け加えるんだとなります。タイではそれが習慣になっています。タイではそれが習慣になっているので、自分なりのオリジナルの味にしたいというのを理解していただきたいのです。

最近日本のスーパーやコンビニでも、タイのものが増えました。特にパクチーが人気です。私たちには理解できないのですが、若い世代の人たちがパクチーをいろんな料理に入れていきます。タイではパクチーはあくまでも飾り。タイ語で「パクチーロイナー」(パクチーを盛る)ということわざがあります。誤魔化すということ、パクチーは、盛れば盛るほど本来の料理の味を誤魔化して、香草で消すという意味があるのです。取り繕うという意味も

触れたものを付加価値として捉えることもあります。例えばイチゴのあまおう。1パック2000円のとときにタイで3000円で売っても、2000円の価値を知っているから3000円でも買う人が増えています。いわゆる中間層が増えているのです。

日本的な部分であるおもてなしは、いいものという考え方をしています。うちの店はこうだからと、あまりにマニュアル的なことを言うに敬遠されます。

旅館がヨーロッパの人を呼ぼうとしているときに、皆さんもご経験があると思うのですが、夕飯は何時にしますか、7時ですか、7時半ですか、最終は8時ですよと決められています。ヨーロッパの人たちは、夕食を食べるのは8時以降であつたりするので、おもてなしとホスピタリティを取り違えないようにしないといけないのではないのでしょうか。

相手の文化と日本の文化。相手の文化の見えない部分をもう少し知っていくことが、今後の交流だけではなく、いろんなことにつながると思います。

九州の福岡に新たに領事館ができることで相互交流が進もうとしています。各自自治体の方は「九州

あります。パクチーは、日本の刻みネギのような感覚なのです。それを誤解して、パクチーは体にいいと思っているようです。タイ料理は、酸っぱさの中にハーブが豊富なので体にいい。パクチーだけがいいわけではありません。いい意味では、パクチーを通じてタイ料理への偏見がなくなってきたのは事実です。

曜日の色を大切に

続いて仏教について。曜日によって色があり、曜日の仏様がいます。日曜日の赤に始まり、月曜は黄色、火曜はピンク、水曜は緑、木曜はオレンジ、金曜は青、土曜は紫です。

タイガールウツズのお母さんはタイ人です。タイガールウツズが最終日に残ると、日曜日であれば赤のポロシャツを着ています。石川遼さんは、タイのゴルフ親善大使です。最終日が日曜のときは赤を着ることもあります。

タイの人たちは非常に色を大切にします。タイの人と商談をするとき、九州を」と言いながらも、中身は「福岡を、熊本を」です。もう少し全体的な取り組みが必要ではないのでしょうか。

タイの視察旅行もあります。今のタイはどのような状況なのか。もちろん悪い点もあります。それを含めて現地を見て、その空気を感ずってほしいのです。そのときは私を通訊として同行させてください。

福岡ではタイ駐在経験者のことそりとした会を開いています。年に2回程度タイ料理を食べるタイでの思い出話や情報交換をするような会です。もし御社の中で、うちの誰々がタイにいたよとかの情報があれば教えていただければと思います。

タイ国政府観光庁 大阪事務所PRマネージャー 富松 寛考

1971(昭和46)年大分県生まれ。81(同56)年4月より、父親の仕事の関係でタイの小学校に通学。95(平成7)年福岡大学商学部を卒業後、バンコクのユニオン語学学校でタイ語研修。97(同9)年10月タイ国政府観光庁福岡事務所マーケティングオフィサー。2007(同19)年4月九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻入学。09(同21)年同修了。16(同28)年2月タイ国政府観光庁大阪事務所PRマネージャー、現在に至る。

曜日仏と曜日色





西日本支店長会・パートナーズクラブ 合同ゴルフ会 成績表 (敬称略)

賞	氏名	会社名	所属
優勝	吉田 弘	安川電機	支店長会
準優勝	田重田 博	富士ゼロックス福岡	支店長会
3位	勝山 正昭	佐藤工業	支店長会
4位	遠藤 信二	ファビルス	パートナーズクラブ
5位	深水 秋光	ミナミ商事	パートナーズクラブ
6位	徳田 瑞穂	ジュピターテレコム	支店長会
7位	吉野 哲也	日本コンクリート工業	支店長会
8位	細谷 茂	第一ビルディング	支店長会
9位	波多江 裕之	大和不動産鑑定	支店長会
10位	佐藤 邦弘	三井不動産リアルティ九州	支店長会
19位(当日賞)	松木 潤一郎	丸住製紙	パートナーズクラブ
24位(西日本新聞社賞)	杉本 義光	医療情報健康財団	パートナーズクラブ

西日本支店長会・パートナーズクラブ 合同ゴルフ会

「西日本支店長会・パートナーズクラブ合同ゴルフ会」を5月19日(土)、福岡市東区の福岡カンツリー倶楽部 和自コースで開催し、新聞社5名を含む80名が参加しました。少し肌寒い天候でしたが、1週間前に開催された「保険の窓口レディーストーナメント」の熱気冷めやまぬ名門コースで楽しくプレイされました。

栄えある優勝は、(株)安川電機 吉田弘理事九州支店長でした。ベストグロス賞は、佐藤工業(株)勝山正昭執行役員九州支店長でした。ベスト10内は、支店長会会員が8名、パートナーズクラブ会員2名でした。

トーナメント1週間後のグリーンには特に苦戦を強いられ、3パットをたたく方も多かったです。

ホールアウト後の佐藤浩司プロのワンポイントレッスンにも、多くの参加者が熱心に参加しました。



イスを受けておられました。次回のコンペで役立つと思います。

今回も、多くの賞品の提供を会員社様よりいただきました。誌上をお借りしまして厚くお礼申し上げます。お陰さまで、参加者全員が賞品をお持ち帰りました。

あらためまして、参加会員皆さまの協力で楽しいゴルフ会となりました。有難うございました。

今回は、政経懇話会と地域フォーラムを含む西日本会全体のゴルフ会を11月24日(土)、若宮ゴルフクラブで行います。多くのご参加をお待ちいたします。



「西日本支店長会・パートナーズクラブ 合同ゴルフ会」賞品提供社 (五十音順)

- アサヒ飲料 九州支社
- アサヒビール 九州統括本部
- 味の素AGF 九州支社
- イーストスポーツ 博多スターレーン
- 伊藤園 福岡支店
- ANAクラウンプラザホテル福岡
- 江崎グリコ 九州菓子食品統括支店
- エフ・ジェイホテルズ グランド・ハイアット・福岡
- 大分県 福岡事務所
- 大塚製薬 福岡支店
- オンワード樺山 福岡支店
- 加賀電子 福岡営業所
- 鹿児島県 福岡事務所
- カゴメ 九州支店
- キッコーマン食品 九州支社
- 麒麟ビール 九州統括本部 福岡・佐賀支社
- 麒麟ビバレッジ 九州地区本部
- 熊谷組 九州支店
- 熊本県 福岡事務所
- グリーンランドリゾート
- 月桂冠 九州営業部
- ゴルフダイジェスト・オンライン 福岡支社
- サッポロビール 九州本部
- Sansan
- ジュピターテレコム 九州・山口ブロック
- 商船三井フェリー 博多支店
- 西研グラフィックス
- 全日本空輸 九州支社
- ダイドードリンコ 西日本第二営業部
- タカラスタンダード 福岡支社
- 西鉄シティホテル 西鉄グランドホテル
- 西日本自動車
- 日本航空 九州支社
- 日本製紙 九州営業支社
- 日本たばこ産業 九州支社
- ニューオータニ九州 ホテルニューオータニ博多
- ネスレ日本 九州支社
- 博多エクセルホテル東急
- 博多座
- 福岡カンツリー倶楽部
- 福岡昭和タクシー
- 福岡ソフトバンクホークス
- ホテルオークラ福岡
- ホテル日航福岡
- 丸住製紙 九州支店
- 三好不動産
- 明治 西日本支社
- 森永乳業九州 営業本部
- モロゾフ 福岡支店



2018年度 パートナーズクラブ役員

(順不同、敬称略)

役職名	氏名	会社名・団体名	所属・役職
会長	芦塚 日出美	(株)博多座	取締役相談役
副会長	仲村 泰臣	西部通送(株)	代表取締役社長
	伊藤 明	日本製紙(株)	九州営業支社長
	金子 直幹	福岡昭和タクシー(株)	代表取締役社長
幹事	新井 洋子	エントリーサービスプロモーション(株)	代表取締役社長
	河部 祐司	(株)九電工	福岡支社長 (新任)
	早川 和清	大商印刷(株)	代表取締役社長
	斉藤 秀和	(株)竹中工務店	九州支店 営業部部長
	吉田 透	西日本鉄道(株)	執行役員総務広報部長
	吉田 泰彦	(株)福岡銀行	取締役副頭取
	岡本 行雄	富士通(株)	九州支社長
	前田 弘毅	富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	九州支店長
	松本 茂規	(株)三好不動産	執行役員 社長室 部長
監査	並田 正一	西研グラフィックス(株)	代表取締役会長
	波田 英次	(株)ハダ工芸社	代表取締役



7月合同例会

西日本豪雨で講演を急遽取りやめ 昼食後に新入会・初参加会員を紹介

7月6日(金)は、西日本支店長会とパートナーズクラブの合同例会。佐賀県知事の山口祥義氏を講師に迎えて「明治維新150年の節目に」と題して講演をしてもらう予定でした。

当日は、九州北部は大雨で佐賀県を流れる嘉瀬川などに氾濫警報が出たことから、山口知事は県庁から離れることが出来ないうことで西日本会事務局に連絡があり、合同例会講演は急遽中止になりました。

「講演が無い例会は、私が知っている限り初めてのことで、申し訳ありません」と西山事務局長。

昼食が済んでから、会員の3分間PRが2社あり、その後、新入会と初参加会員を紹介しました。

西日本支店長会への新入会であいきつ

をしたのは、新菱冷熱工業の小倉博九州支社長。

会員変更後、通常例会に初参加は、西日本支店長会がキリンビールの中島信二九州統括本部福岡・佐賀支社長、永宮達矢商船三井フェリー九州支社長兼博多支店長、宮下俊郎日本銀行福岡支店長、宮本勝巳丸紅九州支社長、篠田正一三井住友海上火災保険理事福岡支店長、北村雄峰三井生命保険福岡支社長、永吉哲也リクルートキャリア九州営業部長の7人、パートナーズクラブは河部祐司九電工福岡支店福岡支社長と末本博にしけい常務取締役営業本部長の2人。

「博多祇園山笠の前に着任できてラッキーだったと思います」など、それぞれに自己紹介をし、7月合同例会は終了しました。

平成30年3月31日

西日本新聞社平成29年度パートナーズクラブ実績

(単位:円・税込)

収入の部			支出の部		
収入項目	金額	備考	支出項目	金額	備考
前期繰越金	496,191		講師関連費	12,824	講師謝礼他
通常年会費	3,694,000	36,000円×102社+途中入会22,000円	会場費	1,121,410	例会・交流会など(食事代含む)
特別会費	733,000	ゴルフ会、大濠花火、放生会など課外活動会費	製作印刷費	852,649	会報誌他製作代
名刺広告料	3,283,200	新年・140周年記念名刺広告協賛金	通信・交通費	128,134	例会案内・会報誌等発送代他
その他収入	400,000	西日本会からの運営助成	備人費	590,500	事務業務等委託費他
			会議費	299,043	役員会他
			課外活動費	1,203,859	特別鑑賞会、大濠花火大会鑑賞会、放生会募出し、ゴルフ会など
			事務費	801	事務用品等
			新年名刺広告料	2,593,000	新年・140周年記念名刺広告料
			新年名刺交換会	850,000	年賀会経費負担金
			小計	7,652,220	
			次期繰越金	954,171	
合計	8,606,391		合計	8,606,391	

上記収支表およびパートナーズクラブプロジェクト元帳を厳正に点検しました。結果、適正に処理されていることを確認しました。

平成30年6月4日

パートナーズクラブ 監査 株式会社ハダ工芸社 代表取締役
波田 英次
監査 西研グラフィックス株式会社 代表取締役会長
並田 正一



宮本勝巳氏 宮下俊郎氏 永宮達矢氏 中島信二氏 小倉博氏



末本博氏 河部祐司氏 永吉哲也氏 北村雄峰氏 篠田正一氏